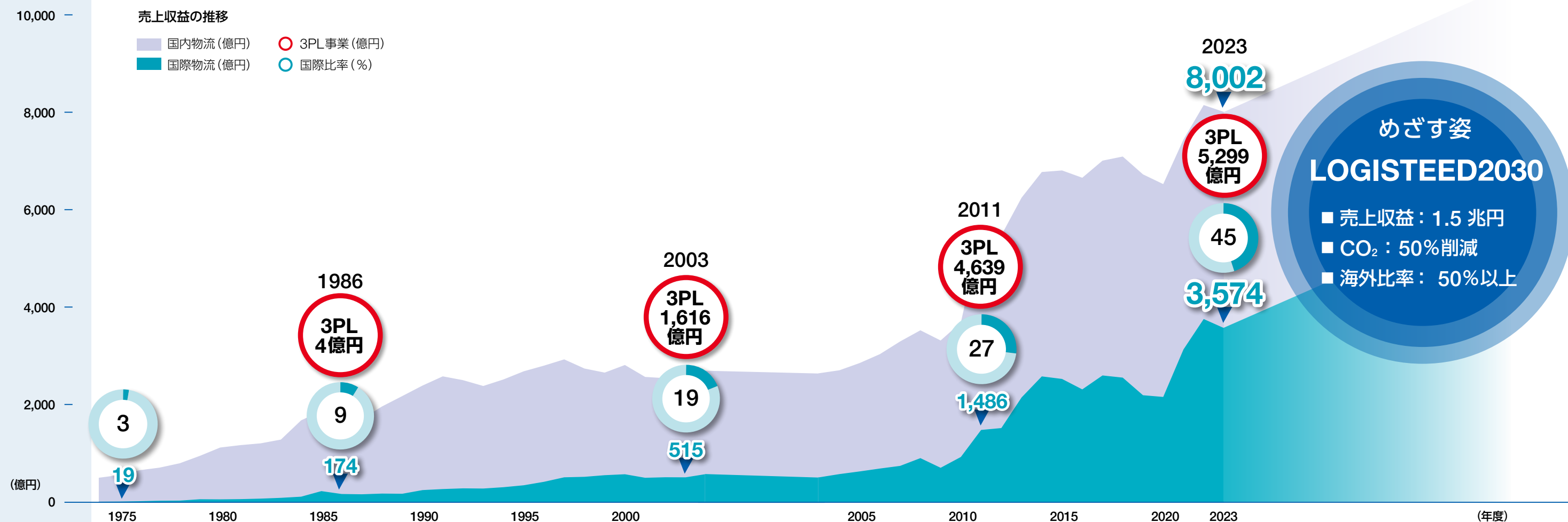


ロジスティードグループの歩み

詳細はWEBサイトをご参照ください 財務ハイライト10年の軌跡 <https://www.logisteed.com/jp/ir/library/annual/pdf/financialhighlights.pdf>



時代背景

1950年～ 戦後復興・高度経済成長

1976年～ 製造業のグローバル化

1986年～ バブル経済およびその崩壊

2007年～ デフレ長期化・SDGs採択

2016年～ 米中貿易摩擦・パリ協定発効

現在 サステナビリティ・脱炭素社会

価値創造の変遷

運輸部門を統合し独立

(株)日立製作所の輸送業務を請け負う物流子会社として、1950年2月に創業し、貨物運送事業を開始。1967年には西部日立運輸(株)、東京モノレール(株)と三社合併し、日立運輸東京モノレール(株)に商号を変更しました。



海外進出

海外戦略の布石として1976年にシンガポールで最初の海外拠点となる現地法人を設立しました。また、1984年には航空貨物の拡大を背景として、航空運送事業にも進出しました。1985年7月、創業35年を機に、商号を(株)日立物流に変更しました。



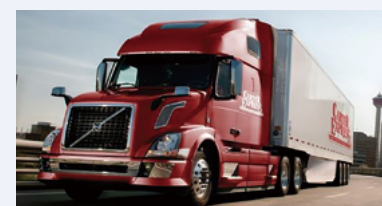
システム物流(3PL)スタート

1986年8月にシステム物流の原形となるTRINETのサービスをアパレル顧客向けに開始しました。その後対象分野を拡大し、1998年にはアディダス ジャパン(株)、2002年にイオン(株)の物流業務を一括受託し、大型3PLへ参入しました。



M&Aでの拡大戦略

国内では業界プラットフォーム、海外ではネットワークの拡大をめざし、2007年の(株)資生堂からの物流子会社譲り受けを手始めに、2013年までに国内外で計18社のM&Aを実施。事業規模を大きく拡大しました。



協創戦略 LOGISTEED推進

2016年にSGホールディングス(株)、2018年に(株)エーアイティと提携を行い、協創領域を拡大。2018年に日立キャピタル(株)(現 三菱HCキャピタル(株))と提携し、持続可能な物流の実現をめざす輸送デジタルプラットフォーム「SSCV」の開発・活用を推進しています。



「ロジスティード」としてスタート

2023年4月にロジスティード(株)へ商号を変更し、Kohlberg Kravis Roberts & Co. L.P.との強固なパートナーシップにより「グローバル物流企業としての再上場」を達成すべく、アセット・ライト事業モデルへの転換などのさまざまな施策に取り組んでいます。



At a Glance

ロジスティードグループは、3PL事業と重量機工事業、フォワーディング事業からなるスマートロジスティクスで、国内外に広がるネットワークと豊富な実績のもと、お客様の多様な物流ニーズにワンストップでお応えし、グローバルサプライチェーンにおいて最も選ばれるソリューションプロバイダとなることをめざしています。

価値協創基盤 (2024年3月31日現在)

会社数^{※1}・事業拠点^{※2}



95社 805拠点

国内：23社・334拠点／海外：72社・471拠点

グループ人員^{※3}



46,916名

国内：28,615名／海外：18,301名

物流センター面積^{※2}



825万m²

国内：559万m²／海外：266万m²

車両保有台数
(リース車含む)



合計 20,408台

トラック^{※4}：4,522台 フォークリフト：6,505台
トレーラ：7,333台 その他^{※5}：2,048台

2023年度 業績概況

売上収益

8,002億円

調整後営業利益^{※6}

389億円

※1 会社数は、持分法適用関連会社を含む ※2 事業拠点・物流センター面積は、エーアイティーグループ、HTB-BCDトラベルグループを除く
※3 人員数は、持分法適用関連会社人員を除く ※4 トラック：トラクタ・パンを含む ※5 その他：バス・乗用車等を含む
※6 「調整後営業利益」は、営業利益からその他の収益を減算し、その他の費用、企業結合により識別した無形資産の償却費および株式報酬費用(業績連動型株式報酬制度に係るものを除く)を加算して算出

国内外に広がるネットワークや先駆者ならではの豊富な実績とノウハウを駆使し、安全・品質・生産性に優れた総合物流サービスを社会に提供しています。

事業&ソリューション

3PL 事業

Value

サプライチェーンにおける最適な物流サービスを提供
また、自動車部品物流では、自動車業界の物流周辺ニーズにも対応

重量機工事業

Value

重量品や精密機器の輸送・搬入・据付等のサービスを提供

フォワーディング事業

Value

航空機、船舶、鉄道等、多様な輸送手段を組み合わせ、最適な輸送プランを提案

セグメント：国内物流・国際物流

セグメント：国内物流・国際物流

セグメント：国際物流

その他物流周辺事業 • 情報システム開発事業 • 自動車販売／整備事業